

第3回 道立江差高等看護学院を巡る諸問題への対応に関する第三者調査委員会

議事録 概要

- 日時 : 令和5年1月11日(水) 18:00~19:30
- 場所 : ホテルポールスター札幌 3階 パストラル
- 出席者 : 別紙のとおり
- 議題 : (1) 参考人(元学生等)への聞き取り調査結果について
(2) 聞き取り対象者(教員、元教員等)の特定について
(3) 今後のスケジュールについて

1 開会

(事務局) それでは、定刻となりましたので、只今から第3回道立江差高等看護学院を巡る諸問題への対応に関する第三者調査委員会を開催いたします。

司会を担当させていただきます事務局の菊地でございます。よろしくお願いいたします。

まず、お手元に配布しております資料の確認をさせていただきます。本日の次第及び出席者名簿、以上でございます。

それでは、開会に際しまして、北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課看護政策担当課長の田原より、ご挨拶を申し上げます。

(事務局) 看護政策担当課長の田原でございます。本日は、大変お忙しい中かつ夜分にお集まりをいただき、深く感謝を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年11月15日に開催いたしました第2回目の第三者調査委員会では、ご遺族側が聞き取りを希望された元学生など、参考人として6名を特定いたしまして、11月下旬から12月下旬にかけて、現地聞き取り調査の実施をいただきました。誠にありがとうございました。本日の第3回目の本調査委員会におきましては、その結果を踏まえ、聞き取りの対象とする教員や元教員等の特定を行っていただきまして、以後順次、現地聞き取り調査を進めていただいた上で、調査結果、いわゆる調査書を取りまとめてくださるようよろしくお願いいたします。

結びになりますが、道といたしましては、道立高等看護学院の学生の皆様が、安心して学業に集中できる環境が確保できますよう、現在、学院の運営体制の見直しも行いつつ、学院運営アドバイザーのご助言も頂きながら、江差高看では、学校評価のあり方の見直しを進めるほか、学院運営の透明化を図るために、地元紙にも掲載されましたが、町民に対して、図書室の一般開放を行うなど、運営の適正化に向けた取組をしっかりと推進しておりますが、本日お集りの第三者委員の皆様には、本件事案につきまして、大変難しい調査になるものとは思いますが、知事もできる限り、早期に、調査結果を取りまとめていただけるよう、ご期待を致しておりますので、よろしくお願いいたします。簡単ではございますが、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局) それでは、これからの議事進行につきましては、座長の須田弁護士にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

※ 個人情報に関することが含まれることから非公開で開催した会議であるため、公開可能な部分のみとなっています。